

10/2

常陸大宮の食が大集合

本市の食を市内外にPRしようと、市文化センター前広場で「第6回B級グルメ選手権」が開催されました。

この日は爽やかに晴れわたり、約15,000人が来場し、人気のブースではお昼前に売り切れるほどの盛況でした。今年の結果は以下のとおりです。

- グランプリ 「大宮ねぎだれ牛カルビ焼」井川フーズ
 第二位 「大宮旨とろ・もつ煮込み」割烹せきね
 第三位 「大宮湯の沢もつ煮込」湯の沢鉱泉



▲入賞した皆さん、おめでとうございます

10/2

かわプラザでクリーン作戦

茨城県トラック協会水郡線支部の会員約30人が参加し、道の駅常陸大宮かわプラザの河原でごみ拾いを実施。また駐車場では、交通安全の啓発活動として、リーフレットやグッズの配布を行いました。

これは全日本トラック協会が、10月9日を「トラックの日」とし、都道府県トラック協会とともに毎年この日を中心に、全国で運送事業の役割や重要性をPRし、交通安全の啓発活動をはじめ、様々なイベント等や広報活動を実施しています。



▲参加したトラック協会水郡線支部の皆さん

10/8

いざという時のために ～いいこといっぱい体験隊～

御前山女性防火クラブと合同で、防災訓練を三山自然公園で行いました。この訓練は、いいこといっぱい体験隊（アイアイ体験隊）の活動と、御前山女性防火クラブの訓練を兼ねて行ったもので、西消防署職員にも協力してもらいました。

訓練では、消防署職員の指導のもと、水消火器を使っての消火訓練を全員で実施。思ったより消火器が重く、低学年の児童は消火器を地面に置いたまま的に放水しました。簡単そうなのでも、なかなか水が当たらず、子どもたちも消火の難しさを感じていた様子でした。

その後、薪を使って飯ごうと鍋でご飯を炊きました。飯ごうを知らない子どももいて、炊き方の説明では熱心に耳を傾ける場面も。その炊きあがったご飯は、女性防火クラブと協力しておにぎりにしました。熱々のご飯を握るのは大変でしたが、大小様々なおにぎりがたくさんできあがり、残り火を使って焼き芋も作りました。

訓練終了後のおにぎりとおにぎり、豚汁の試食はどれもおいしく、何度もおかわりをする子どももいました。参加者にとっても、今回の活動は貴重な経験となりました。



▲うまく的に当たるかな？



▲協力しておにぎりを作りました



▲女性防火クラブによる豚汁の炊き出し

9/1

集落の活性化を支援

市では、人口減少と高齢化の進む集落の維持・活性化を図るため、高齢化率が40%以上となっている30地区に、集落支援員を設置しています。今回、9月1日付けで委嘱された支援員の方々は右表のとおりです。

集落支援員は、地区を巡回し現状の把握を行い、行政などとのパイプ役となっていきます。

現在活動中の地区でも、引き続き地区の維持活性化に取り組んでいきます。また今回新たに設置した地区では、全世帯にアンケートを実施して地区の持つ課題などを抽出し、様々な活動を進めていきますので、皆様のご支援ご協力をお願いします。



▲これからの集落支援について話し合われました

＜委嘱された支援員の皆さん＞

地区	支援員	地区	支援員
高渡町	大賀 賢一	高 部	佐藤 勝 河野 種美
辰ノ口	野澤 徳昭		
西塩子 大宮照田	横山 正美 木村 義美	那 賀 小 玉	長山 文男 三村喜久男
北富田 諸 沢	小林 久 會沢 典子	大 岩 油 内 小 沢 松 之 吉 丸 入 本 郷	田澤 佳治 桑名 輝美 小林 守
盛 金 久 隆 家 和	戸井田清美 小林 誠 小野瀬 誠	門 井 上伊勢畑 檜 山	岸本 薫 瀧田 利男 國安 恵子
氷 之 下 檜 沢	栗田 良則 豊島 美恵 青柳 文夫		

10/1

常陸大宮市のお宝を学ぼう ～第3回お宝発見事業～

第3回のお宝発見事業を実施しました。今回は28人が参加し、3年ぶりに公演された「西塩子の回り舞台」について学びました。

はじめに、歌舞伎の歴史や舞台の説明を聞き、公演の準備が進められている会場（大宮公民館塩田分館グラウンド）に向かいました。到着すると、「西塩子の回り舞台保存会」の大貫会長からあいさつがあり、その後、舞台の下にある舞台装置をみんなで回す体験をしました。

次に「いぼ結び」という、舞台の組み立てに使われている縄の結び方を体験。普段の生活ではあまり使わない結び方でしたが、保存会の指導を受け、竹を結んで組み上げる組み立ての様子を味わうことができました。

午後は、実際に使用する衣装を見学。さらに、白浪五人男と捕り手の衣装をそれぞれ5人が試着し、出演者になりきって見得を切るポーズを披露。

参加者は今回の体験で、多くの人の努力によって受け継がれている、すばらしい伝統芸能が本市にあることを知り、より故郷への理解と愛着を深めることができましたようです。

○参加者の声

- ・想像していたより、舞台が大きくて驚いた
- ・組み立てを人の力でやっていることがすごいと思った
- ・昔の人は、みんなが笑顔になるために、大変な思いをしても歌舞伎やお芝居をやっていたのかな、と思った



▲力を合わせて回しました



▲実際の舞台上で説明を聞きました



▲見得を切るポーズも決まってる!?

10/16

市の歴史的財産を守る

佐竹十代義篤の子義躬よしみが築いたといわれる小場城の跡地（小場地内）で、除草作業が行われました。

これは、市の歴史的財産である城跡の整備・保全に地域をあげて取り組もうと、地元の有志で結成された小場城跡保存隊（寺門一夫隊長）20人が参加して、土塁や空堀内の除草、竹の伐採や樹木の枝切り等を実施。今回で3回目となる景観整備活動で、見通しの良い空堀跡に整備されました。



▲作業の様子と除草作業をした保存隊の皆さん

10/15

来場者50万人を達成

道の駅常陸大宮かわプラザの来場者が50万人を突破し、そのセレモニーが行われました。セレモニーでは入口でくす玉が割られ、三次市長から記念品が贈られました。

50万人目の来場者となったのは、吉岡さん親子（日立市）と藤田さん（市内）の2組。吉岡さん親子は「野菜が新鮮でおいしいので、何度もかわプラザに来ている。いただいた商品券は、さっそく買い物に使いたい」と笑顔で話していました。



▲お祝いのくす玉が割られました

10/4

人権擁護活動で表彰

市の人権擁護活動に多くの功績があったとして、木村孝吉さん（舟生）が法務大臣から表彰されました。木村さんは、平成16年から人権擁護委員として、人権相談や人権思想の啓発活動を積極的に行うなど、4期にわたり広く貢献されました。

また、諸澤好一郎さん（野口平）は、10月1日付で市人権擁護委員として、法務大臣から委嘱（再任）されました。諸澤さんは、平成25年に委員に就任、現在まで広く人権擁護活動に尽力されています。

なお新任の市人権擁護委員として、高村重彦さん（盛金）が法務大臣から委嘱されました。



▲表彰された木村孝吉さん（左から2番目）
再任された諸澤好一郎さん（右から2番目）

「じんけんフェスタin常陸大宮」開催

市では、12月4日～10日の人権週間にちなみ、すべての人権が尊重される心豊かな地域社会の実現をめざし、じんけんフェスタを開催します。

この機会に人権について考えてみませんか。

○日時 12月4日(日) 13時から

○場所 市文化センター小ホール

○内容

- ・人権書道や標語コンテストの表彰、発表
- ・人権作文の発表
- ・ライブ&トーク「音楽がつなぐ心」

出演：平島慎吾氏(本市出身のミュージシャン)と
バンド“Shingo Hirashima Group”
平島則子氏（市人権擁護委員）

入場無料
申込不要



人権イメージキャラクター
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

10/16 市制施行記念×茨城県北芸術祭

市制施行記念日（10月16日）に合わせて、「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」とコラボレーションしたイベントを、道の駅常陸大宮かわプラザで開催しました。

秋晴れの下、音楽・アートなどの分野で活躍しているミュージシャンや芸術祭参加アーティストを招いたイベントには、朝早くからたくさんの来場者が集まりました。

イベントでは、本市出身ミュージシャン平島慎吾さんのバンド“Shingo Hirashima Group”のライブや、平島慎吾さんと



▲“Shingo Hirashima Group”のライブ



▲様々なアーティストが出演

塩谷良太さんによるトークショー、和田永さんの古い家電を電子楽器にしたパフォーマンスなどが披露され、会場は大盛り上がり。

最後は、常陸大宮大使でオカリナ奏者宗次郎さんのコンサートが開かれ、青空に響き渡る優しいオカリナの音色に、たくさんの来場者が聞き入っていました。



◀かわプラザでは記念のクッキーを添えたジェラートを販売

10/23

落合陽一のメディアアートを体験

茨城県北芸術祭の参加作家であり、“現代の魔術師”とも称されるメディアアーティスト落合陽一さんのワークショップが、旧美和中学校会場で開催されました。短い募集期間にもかかわらず県内外からたくさんの応募があり、大変人気のワークショップとなりました。

はじめは校庭の見学からスタートし、前半は落合さんの展示作品「幽体の囁き」、「コロイドディスプレイ」、「モナドロジー」を解説。後半はモナドロジーのメディア装置の簡単な講義を聞き、実際にモナドロジーを作成しました。

モナドロジー体験では、身近なものでメディア装

置を作ってみようというコンセプトで、自身のスマートフォンと体験キットを使用。落合さんと一緒に、五感で体感できる幻想的な空間を作り出しました。

モナドロジーは、真っ暗な部屋を埋めつくすしゃぼん玉に点滅する光を当てることで、しゃぼん玉の動きがまるでアニメーションのように見える空間を作り出すというもの。

大人も子どもも自分で装置を作るという貴重な体験に感動した様子で、「不思議な体験にワクワクした」、「また機会があれば参加したい」という声がありました。



▲まずは展示作品を解説



▲親子で参加する人も…



▲暗闇に幻想的な空間が出現

10/16 ごみのない清潔なまちづくり

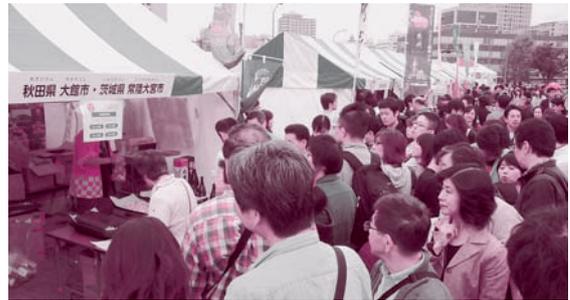
市内道路の一斉クリーン作戦を実施しました。
 ごみのない清潔で住みよいまちづくりをめざして、各地区の環境保全推進委員長を中心に、地域住民など約9,800人が空き缶やペットボトル、紙くずなどのごみを回収しました。
 この日は、可燃ごみ2,460kg、不燃ごみ1,480kg、その他粗大ごみが回収されました。参加された皆さん、ありがとうございました。



▲年々ごみの量は減ってきています

10/22・23 ふるさと納税をPR

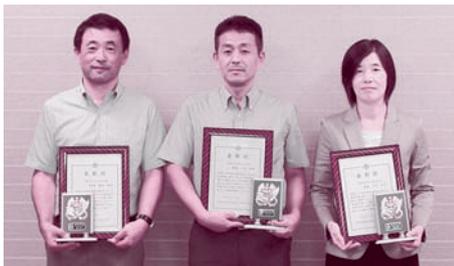
第2回ふるさと納税大感謝祭2016が横浜で開催され、友好都市である秋田県大館市と共同で参加しました。
 このイベントは、北海道から九州まで61自治体が参加し、ふるさと納税の返礼品を展示し、“ふるさと”をより身近に感じてもらうための催しです。
 本市では、地元産牛肉や地酒の試食・試飲を行い、9万人を超える来場者に市の魅力や特産品を紹介しました。今後も、ふるさと納税を積極的にPRしていきます。



▲ブースにはたくさんの人が訪れました

9/30 先生に教育長賞

市教育研究集会で、市内小中学校教諭による研究発表があり、3人に教育長賞が贈られました。



▲左から菊地先生、三村先生、石川先生

受賞者	分科会	研究内容
石川 玲子 (大賀小学校)	家庭、 技術・家庭	生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる家庭科学習指導の工夫 ～第6学年「C快適な衣服と住まい(1)衣服の着用と手入れ」の実践を通して～
三村 拓郎 (大宮小学校)	英語	外国語活動に意欲的に取り組もうとする児童の育成を目指して ～ゲーム的要素の活動を通して～
菊地 秀典 (大宮中学校)	教育課程	学力向上を目指した学校の組織力を生かした取組について ～確かな学力の定着を図る教育課程の工夫を通して～

☺ 善意をありがとう ☺

順不同・敬称略

<奨学基金・善意銀行へ>



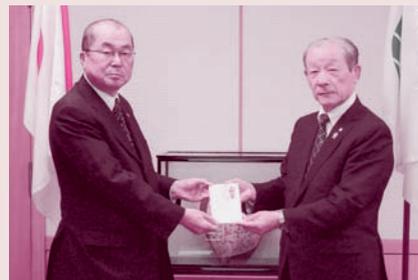
瑞穂農場 1,000,000円

<奨学基金へ>



ボンド商事 203,607円

<善意銀行へ>



J A常陸大宮地区組合員 117,778円

10/23

校歌で地域おこし ～ウダーベ音楽祭～



さきに開催された西塩子の回り舞台の会場で、市内小中学校の校歌を歌うウダーベ音楽祭2016が開催されました。本市が合併10周年を迎え、歌をとおしお互いの地域を知り合おうというコンセプトでスタートしたイベントで、今年で3回目の開催となります。

この市民手作りの音楽祭は、2016年度グッドデザイン賞のグッドデザイン・ベスト100を受賞。開会式ではくす玉が割られ、西の内紙を使用した垂れ幕が下りると、会場全体が祝福の拍手に包まれました。

主催者あいさつでは、倉田稔之実行委員長が「この音楽祭は同窓の力を発揮する機会になる。常陸大宮の元気の源になってほしい」と話しました。

ステージは鷺子小学校校歌からスタート。歌う前に学校の特徴や思い出、校歌にまつわる話を披露。舞台には様々な年齢層の卒業生や当時の教員などが上がり、心を込めて歌いました。また、飛び入りで大賀小学校の校歌が披露される場面も。その母校愛にあたたかな声援が送られていました。



▲小瀬中学校



▲若林小学校



▲高部小学校

10/18

茨城県北「ひよっこ」推進協議会

県北が舞台となる連続テレビ小説「ひよっこ」の放映を通じて、地域の魅力を県内外へ発信し、知名度向上や観光誘客、産業振興などに繋げようと協議会が設立されました。協議会は日立市・常陸太田市・高萩市・北茨城市・常陸大宮市・大子町と観光協会等33団体で組織され、会長には三次真一郎市長が就任しました。

会長は「日本を代表するNHKの連続テレビ小説で県北がクローズアップされることは、住民が郷土への愛着をさらに深める大変良い機会になる。地域の魅力を全国にアピールしていくためには、ここに集まった皆さんの力を結集していくことが重要」と力強く話しました。今後、各機関連携のもと地域の魅力発信などに力を入れていきます。



▲協議会の県北6市町の首長など

☆ いっしょにまちづくり ☆

私はロゼホールで、コンサートなどの企画やアーティストの出演交渉などを行っています。



中瀬さとみさん

水郡線にSLが走った2013年、市まちづくりネットワークが企画した『水郡線SLにみんなで手を振っちゃおう！プロジェクト』を大ホールで上映すること

になり、協力しました。音響や照明など舞台上の機器類を適切に使うため、事前に打ち合わせを行ったおかげで、上映会は素晴らしいものになりました。車椅子エリアが少ししかないところに、数十人の車椅子の人にどうやって見てもらうか話し合ったことは、今でも忘れられません。

2014年には「ウダーベ音楽祭」の実行委員に入り、冊子作りや当日の進行を担当しました。皆さんが、ステージで怪我をせず楽しく歌っていただけるよういろいろと提案しました。今年のグッドデザイン賞「ベスト100」を受賞したこの音楽祭に関わったことを、名誉に思います。今後も企画に協力すると同時に、どんどん提案していければと思っています。

10/15・16

貴重な文化財を公開

阿弥陀院（国長）・善徳寺（鷲子）・西塩子の回り舞台・歴史民俗資料館・文書館の5か所で、指定文化財集中曝涼が行われました。この催しは、常陸太田市で行っている文化財曝涼と共同で開催。普段は見ることのできない文化財を、虫干しを兼ねて一般公開し、市民の皆さんに文化財への理解を深めてもらうことを目的としています。今年は西塩子の回り舞台定期公演と重なり、晴天にも恵まれたことから、2日間で合計約5,300人を集めました。

阿弥陀院では、県指定の木造阿弥陀如来脇侍三尊像や十王図などを公開。一方、善徳寺では有髪の親鸞聖人座像などの公開に加え、河内城跡と江戸新五郎墓の両史跡案内も行われました。今年も、茨城大学生や市民によるボランティアの展示解説が好評を博していました。



▲阿弥陀院での展示の様子

10/22

回り舞台で民俗芸能を披露

前週の「西塩子の回り舞台第6回定期公演」の余韻が残る舞台会場で、県教育委員会による「茨城県郷土民俗芸能の集い」が開催されました。

今回で第40回となる伝統の催しには、潮来ばやし保存会（潮来市）、西金砂神社田楽舞保存会（常陸太田市）、古内大杉ばやし保存会（城里町）とともに、西塩子の子ども歌舞伎が出演。足の踏み場がないほどのおひねりと、拍手喝さいを浴びました。

本公演を見逃した方や、県北芸術祭の見学者なども多く、例年を上回る500人ほどが県内各地の貴重な民俗芸能をじっくり鑑賞。出演者も、仮設とは思えない西塩子の回り舞台のみごとさに驚き、舞台に立てたことを大変喜んでいました。



▲西塩子の子ども歌舞伎



潮来ばやし▶

10/23

御前山ダムで秋の一日を満喫

さわやかな秋晴れのもと、御前山ダム公園とダム湖周辺で「御前山ダム自然満喫体験2016」が開催されました。

この催しは、御前山ダム周辺の魅力を広く市内外にPRするとともに、歩く会や物づくり体験をとおして自然と触れ合うことを目的としていて、今年が初めての開催です。

約100人の参加者は、ダム湖周辺約5kmの歩く会コースを歩いた後、餅つき大会で作ったお餅で昼食。午後からは、それぞれに体験コーナーを楽しみ

ました。

竹細工コーナーでは、竹とんぼと竹編みのコースター作りを体験。編み込みに苦戦している参加者もいましたが、なんとか完成させることができました。また草木染コーナーでは、玉ねぎの皮を使った絞り染めを行い、風合いのある黄色のバンダナを制作。陶芸コーナーでは、御前山地域在住の陶芸家の指導のもと、お皿づくりに挑戦しました。

参加者した皆さんは、様々な体験を真剣に楽しんでいる様子でした。



▲開会式の様子



▲餅つき大会



▲竹細工コーナーで竹編み体験

スポーツ大会結果

第12回常陸大宮市ミックスダブルステニス大会

開催日：10月16日
主催：市テニス連盟（片野良平会長）
会場：西部総合公園テニスコート

優勝：加藤 康之・小林さおり
準優勝：金子佐久美・柴田 隆夫
第3位：会沢 幸洋・黒澤 圭子



▲入賞した皆さん

第24回秋季ソフトボール大会

開催日：9月25日、10月2日
主催：市ソフトボール連盟（神永哲男会長）
会場：西部総合公園多目的グラウンド他3会場
参加チーム：32チーム

優勝：桜台インパルス
準優勝：上村田ソフト
最優秀選手賞：稲田 樹（桜台インパルス）
優秀投手賞：宇野 拓実（桜台インパルス）
敢闘賞：柏 樹里杏（上村田ソフト）



▲優勝した桜台インパルス

第24回常陸大宮市民ゴルフ大会

開催日：10月27日
主催：市ゴルフ連盟（大瀧愛一郎会長）
会場：水戸グリーンカントリークラブ

優勝：五位 洸
準優勝：樋田 定夫
第3位：平根 栄一
第4位：木村 修
第5位：桧山 一郎

男子ベストクロス：渡辺 勝秀
女子ベストクロス：鈴木 才子



第12回常陸大宮市近郊軟式野球大会

開催日：10月23、30日
主催：市軟式野球連盟（塩澤實会長）
会場：大宮運動公園市民球場 他1会場
参加チーム：10チーム

優勝：常陸太田市消防本部
準優勝：不二クラブ
最優秀選手賞：大金 拓海（常陸太田市消防本部）
優秀選手賞：根本 拓磨（常陸太田市消防本部）
敢闘賞：本田 龍也（不二クラブ）

